

『ヴィヴァーチェ』全2巻

(あさのあつこ／著 角川文庫)
 灰汁色の霧。光が届かない最下層地区に、家族と暮らす少年ヤン。16歳の少年は親友ゴドと共に、星を旅立つ事を決意する。彼らに未来はあるのか。ヴィヴァーチェとは何なのか。読めば二人の少年の覚悟と友情が分かります。
 (栃木農業高 YKさん)



読んだらきっと
 衝撃を受けるだろう

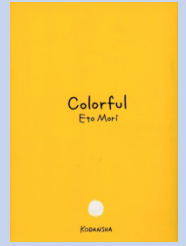
人生のヒント

人生ってなんなんだろう…
 生きる意味ってなんだろう…
 そんなことをふと思ったとき
 この本を読めば何か得られるかも。

君がいる世界は
 カラフルですか？

『カラフル』

(森絵都／著 講談社)
 僕の魂は輪廻のサイクルから外された。でも、抽選に当たり再挑戦出来るんだって。真の体にホームステイをしてから色々知っていく。周りの人の欠点、美点、自分の犯した罪。モノクロだと思ってたこの世界は、こんなにカラフルだったんだ…。これは自殺少年が何かに気付く物語。
 (宇都宮北高 Mさん)



マウスとは？

『マウス』

(村田沙耶香／著 講談社)
 自分ってなんだろう？あの子はどうしてこうなんだろう？つきまとう人間関係の悩み。この本の中に、きっとあなたがいる。女の子なら、必ず共感する場面がある。痛みの先にある光が、見つかるはず。
 (國學院栃木短大 Mさん)



走れ、どこまでも

『一瞬の風になれ』全3巻

(佐藤多佳子／著 講談社)
 以前はサッカーをしていた神谷新二と走ることにに関して天才的な才能を持つ一ノ瀬連。幼なじみでもある二人が春野台高校陸上部に入部し、様々な人と出会う。「勝負とは」「4継とは」「走るとは」…悩みながらも、互いに競い合い成長していく熱い陸上青春小説。
 (宇都宮北高 Mさん)

『逆境を乗り越える技術』

(佐藤優、石川知裕／著 ワニブックスPLUS新書)
 作家、佐藤優氏。かつて苦境に立たされていたとは思えないほど活躍されている。この本では、どのようにしてそれをなしたかを元・衆議院議員の石川知裕氏に伝授。道に迷ったとき、辛い状況のときに贈る、生きるヒント。
 (佐野短大 Aさん)



人生の道しるべ

*Long
 時間を忘れて

まだ見ぬ(文学)の扉を
 ノックするのはー

『はじめての文学 村上春樹』

(村上春樹／著 文藝春秋)
 何気ない日常の話、冗談めいた話、ちょっぴり不思議な話…。小さな物語が彩る鮮やかな文学世界がここにある！作者の村上春樹氏自らが選ぶ、あなたへ贈る17の短編たち。
 (宇都宮北高 Aさん)



※シリーズ全12巻。このほか、村上龍氏、よしもとばなな氏、宮本輝氏など。

『5分で読める！
 ひと駅ストーリー 降車編』

(『このミステリーがすごい！』編集部／編 宝島社)
 乗車編に続き、全24篇が収録された「降車編」。短い時間の中で、あなたはどのストーリーに、心惹かれるだろうか。楽しみ方・読み方は人それぞれ。あなたにぴったりの物語を見つけてみてはいかがでしょう？
 (栃木農業高 YUさん)



短い時間の中で

*Short

通学中、休み時間…
 ちょっとした合間に

時間

勉強、部活、趣味に恋…。
 あっという間に時は流れる。
 一生に一度、
 青春のひとつときを
 本と共に過ごしませんか。

『はてしない物語』

(ミヒャエル・エンデ／著 上田真而子、佐藤真理子／訳 岩波書店)
 つらい日々を過ごす少年が偶然出会った一冊の本。少年はだんだんとその本の世界に引き込まれていく。本の世界と少年の成長を描くファンタジー。
 (茂木高 Mさん)



本の世界に
 引き込まれて

『虹色ほたる』

(川口雅幸／著 アルファポリス)
 夏休みに父親との思い出の場所に訪れていたユウタ。しかし、突然の雷雨によって足を滑らせダムに落ちてしまい気を失ってしまった。目を覚ますと目の前には一人の女の子と30年前に沈んだはずの村があった。かけがえのないもう一つの夏休みを描いた感動の物語。
 (茂木高 Tさん)



一夏のキセキ



日常からの
 “非”日常

『妖怪アパートの幽雅な日常』

全10巻+外伝 (香月日輪／著 講談社)
 13歳で両親を失った夕士が高校進学と同時に入居したのは人呼んで“妖怪アパート”！(本名:寿莊) 普通の日常を暮らしてきた夕士が目当たりになる非日常。あなたもちょっと覗いてみませんか？
 (小山南高 Eさん)